



◇トピックス◇

新年のご挨拶／令和三年度障がい者アート作品展ウェブ展二〇二二受賞作品紹介／障害者地域生活支援センターせいふうクリスマス会／せいふうカフェ／医務コラム／お知らせ／編集後記

新年のご挨拶

自立支援課長

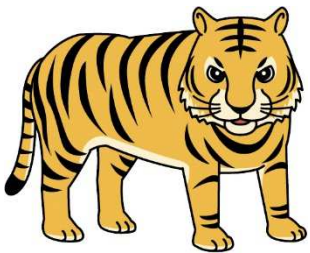
恩田 直美



謹んで新春のお慶びを申し上げます。日頃より清風園の運営に対しご理解とご協力を頂きありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症とともに二度目の新年を迎えました。幸いにも、清風園では感染者を出さず、清風園では感染が広がったことは、皆様の協力があったことと感謝申し上げます。しかしながら、県内では、新たな変異株が猛威をふるい、油断できる状況ではありません。まだ、先が見通せない不安はありますが、本年が一歩ずつ前に進める明るい一年となることを願っています。

さて、清風園では令和三年からの五年の中期経営計画を作成し、今年度はその二年目となります。ご利用者の皆様の高齢化や重度化、支援員等の人材確保などに加え、「昨年以来の新型コロナウイルス感染症等の防止のための対応など様々な課題を抱えています。本年は十二支の「寅年」、干支では「壬寅（みずのえとら）」です。壬寅は、厳しい冬を越えて、春の芽吹きは生命力に溢れ、新しい成長が生まれる一年といわれるようです。変化を恐れずにチャンスと捉えて、課題の解決に取り組み新たな成長に結び付けたいと考えています。



また、昨年、清風園の実践理念「意思を尊重し、生活を豊かに、そして共に成長します」を作り上げました。職員一人ひとりがご利用者の皆様のことを想い、笑顔で心豊かな生活を送っていただけよう職員一丸となって頑張っていきたいと思えます。本年も何卒よろしくお願いいたします。



令和三年度島根県障がい者アート作品展 ウエブ展二〇二二受賞作品紹介

令和三年度島根県障がい者アート作品展ウエブ展二〇二二の受賞作品の発表があり、清風園からは一名の方が最優秀賞、一名の方が奨励賞を受賞されました。



最優秀賞



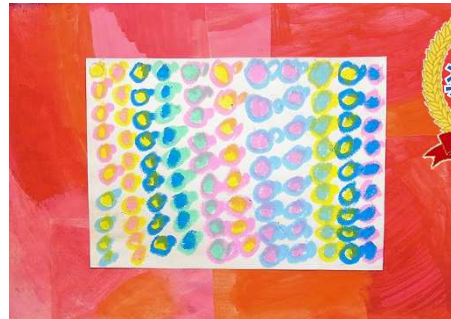
12月23日 園内での表彰

～「見えているもの」～

大変ではなく楽しくできた。来年もアート展に挑戦したい。寅の絵を描こうかな？
松岡達男様



奨励賞



奨励賞

～「オレンジ」～

賞状が貰えて嬉しかったです。塗り絵が大好きです。また頑張って絵を沢山描きたいです。
竹下マサ工様

～「くだもの」～

大好きな「くだもの」の絵を描きました。賞状を貰えてとても嬉しかったです。絵を描くことが大好きなので、また沢山描きたいです。
森山佐奈枝様



せいふうで開催されたクリスマス会の様子をお伝えします。

食事は、ご利用者の皆様から事前にリクエストをいただいた、ペペロンチーノやキッシュ、骨付き肉など盛り沢山のメニューでした。

「とても美味しい」と、大変好評でした。

その後は、ご利用者お手製の紙芝居の披露やフラワーアレンジメント、職員によるハンドベルの演奏、カラオケなどをして盛り上がりました。

茶話会でのケーキやサンタからのプレゼントも皆様笑顔で喜んでいただけました。

障害者地域生活支援センター せいふう クリスマス会

せいふうカフェ 〜クリスマス〜

十二月二十三日（木）、地域交流スペースで今年度三回目となるせいふうカフェを行いました。レクリエーションでは、餅つきを行い、クリスマスと年越し両方の気分を楽しんでいただきました。



食事のメニューは、各テーブルに厨房職員特製のオードブルやバイキング方式で楽しめるケーキ、たこ焼き、フランクフルト、ドリンクを用意しご自身で選んで食べていただきました。



ゲームコーナーでは、輪投げを行い、お好みのお菓子を選んでいただきました。



餅つき後には、希望される方にぜんざいを召し上げて頂きました。



医務コラム



「コロナ、インフルなど
感染症について」

新型コロナウイルス感染症が発生して二年となりま
す。昨年からは、デルタ株、オミクロン株と変異した
ウイルス感染が増大し、年明けより感染がより身近に
発生し自分自身が感染しているのではないかと、ご利用
者に感染させてしまうのではないかと危機感を感じて
います。

そんなコロナ禍ですが、ご利用者が手洗いを身に付
けられたり、マスクを着けて過ごせるようになられた
り、風邪の罹患者が例年より激減したり、保健衛生面
での変化も見られます。また、職員はご利用者に楽し
んでいただけるよう催しを企画したりとマイナスのこ
とばかりでなく良いことにも気づくことができました。
まだまだコロナ禍は、続きますがご利用者が楽しく安
心して生活できるよう支えていければと思っております。

1月末より、第3回目のワク
チン接種を開始しました。



島根県社会福祉事業団
公式マスコットキャラク
ター「フくるん」

お知らせ

「グループホーム利用者の寮移動について」

グループホームご利用者の高齢化、重度化が進行
しています。

今年度は、介護保険施設へ移られた方が一名。グ
ループホーム内で、ご利用者の状況に合わせ「すみ
れ寮」と「なすな寮」で転居をされた方が四名お
られました。グループホームの生活が継続できる支
援、また、今後の生活についてもご利用者、ご家族、
後見人の方等と一緒に考えて行きたいと思えます。

今回、グループホームのパンフレットを添付して
いますので、是非ご覧ください。



苦情について

令和3年11月～令和4年1月末までに、
苦情・要望に関するご意見はありませんでした。

編集後記

この度もさんべっく冬季号をお読みいただき、ありがとご
ざいました。新しい年となりましたが、今年こそは新型コロナ
ウイルスの感染が終息することを祈り、また園でも皆様とご利
用者の皆様がふれあえることのできる年になるよう願うばかり
です。時折雪原も見ることができるとは寒い日が続いており
ます。皆さまにおかれましては体調管理に十分注意いただき元
気にお過ごしただきますよう、編集者一同、心よりお祈り申し
上げます。次回の春季号もお楽しみに！

